

地域活性化雇用創造プロジェクト【山梨県】

事業名称	やまなし地域活性化雇用創造プロジェクト ～働き方改革と生産性向上による良質な雇用の創出～			事業期間	令和2年度～令和4年度
事業規模	2.8億円/3年	事業目標	255名/3年	実施地域	山梨県内全域
対象分野	<p>「山梨県総合計画」等で戦略産業として位置づけられている、4つの産業に対して各種取組を集中的に実施。</p> <p>① 医療機器・ヘルスケア関連産業 ② 水素・燃料電池関連産業 ③ スマートものづくり関連産業 ④ 生産機器・業務機器システム関連産業</p>				
背景・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 有効求人倍率は1倍台となったものの、全国を下回っている。特に、正規雇用の有効求人倍率は1倍に届かない状況にある。 ○ 求職者のスキルと企業のニーズがマッチングしないため、企業が出した求人に対して、十分な人員が確保できない状況が常態化している。特に、若年労働者の確保が難しく、確保できても定着率が悪い。 ○ 「働き方改革関連法」が順次施行され、働き方改革への対応も迫られているが、単に労働時間を減らすだけでは業績悪化・給与減少を招くため、経営者・労働者ともに対応に苦慮している。 ○ このような状況下で競争力を確保するためには、IoTなどを活用した生産性向上が急務であるが、具体的な取組に踏み切れない経営者も多く見られる。 ○ 労働者個々の事情に応じた多様な働き方を選択できるような、魅力的な職場づくりを行うことも、企業側に求められている。 				
事業実施内容	取組概要	<p>産業人材を育成・確保し、生産性向上を図り、労働力不足を解消するとともに、働き方改革への取組による魅力的な職場づくりを促進することにより、良質で安定的な正社員雇用の確保及び職場への定着を図る。</p>			
	具体的支援内容	<p>【事業主向け支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 働き方改革を推進し、誰もが働きやすい環境を整備。 ■ テレワーク（在宅勤務・モバイルワーク・サテライトオフィス）導入を支援。 ■ 中小企業へIoT専門家を派遣し、中小企業の実用性向上を推進。 ■ IoT等の導入計画を策定する企業に対し、導入に係る経費を支援。 ■ 山梨大学への委託により医療機器及び水素・燃料電池に関する実践的な講座を開催。 ■ 事業者が行う技術力の強化や業務の効率化等のための教育研修を支援。 <p>【求職者向け支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 県下最大の合同就職面接会を開催。 ■ 求職者と企業のマッチングを強化するための、求職者向けセミナー等を開催。 			